

自己評価（前年度）

※「幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価」のチェック項目を用いて自己評価しています

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価				
データ 分析 表	データ表		データグラフ	
	内容	項目数		平均
	「乳児保育」	15		4.07
	「3歳未満児保育」	26		3.92
	「3歳以上児保育」	53		3.87
	「教育保育の配慮事項」	15		4.40
	「健康・安全」	29		4.52
	「子育ての支援」	18		3.72
	「職員の資質向上」	5		4.00
計	161	4.05		
総合 評価	<p>一人一人のこどもに寄り添った関わりはできているが、職員間の共通理解に欠けている部分もある。職員同士が連携を図ることで、さらに興味のある活動に取り組む事ができると考え、話し合いの場を多く持てる機会を作り、職員の質の向上、子育て支援にも繋げていきたい。</p>			

事業計画（今年度の重点目標）

項目	内容
意欲ある職場環境	定期的な個別面接や、会議等で職員に意見を求めるなど、意欲ある職場環境づくりの推進 ・会議内での発言する機会を作り、意欲を認めモチベーションをもてるようにする
子ども・高齢者・障害者満足度の把握	子どもや利用いただいている方が常に主体的に満足頂いているかの検証・改善と報告 ・子どもの姿を捉え、子どもの思いに寄り添い、ドキュメンテーションを作成し掲示を行っていく
施設の地域への開放と活用	「地域共生社会の実現」につながるコミュニティ強化を目的に施設開放・活用・イベントの開催等の地域開かれた取り組みの積極的な実践 ・「キッズサークル」チラシの掲示を地域に依頼し参加者を増やしていく